

2025 年 3 月期決算説明会における主な質疑応答

開催日時：2025 年 5 月 23 日(金) 16：00～16：30

Q1：2026 年 3 月期の営業利益は減益となる見込みだが、純利益が増益となる理由を教えてください。

A1：2026 年 3 月期は人件費などの固定費の増加により営業利益は減益だが、純利益は増益となる見込み。純利益が増益となる理由は、2025 年 3 月期に計上した減損損失が税務上損金とならず、税負担が増えた反動によるもので、今期は記載の計画となる。

Q2：リニューアル市場の動向について事業環境や今後の見通しについて教えてください。

A2：リニューアルには期待しており、開発案件の話もいただいている。当社は建物の再生建築にも取り組んでおり、今後リニューアルを伸ばしていきたい。

Q3：2025 年 3 月期期末の自己資本 229 億円をベースに見ると純利益計画の 22.5 億円では、ROE10%を若干下回る水準になるが、この点について考えを教えてください。

A3：2025 年 3 月期の実績は ROE9.0%、2026 年 3 月期の予想は ROE9.6%である。中長期経営計画において、2031 年 3 月期に ROE10%以上、PER10 倍以上を目標に掲げており、早期での達成を目指すことに変わりはない。

Q4：受注した案件が売上に計上される期間はどれくらいか。

A4：今期に受注して、同じ期に消化できるのは 2 割程度であり、残りは来期、再来期の売上に計上される。

Q5：2026 年 3 月期の受注はマンションが増え一般建築が減る予想だが、利益率は違うのか。

A5：マンションも一般建築も今は変わらない利益率を確保できている。

以上